

Illustrator で絵型を描く。

下絵をペンツールでトレースするダイレクト選択ツール

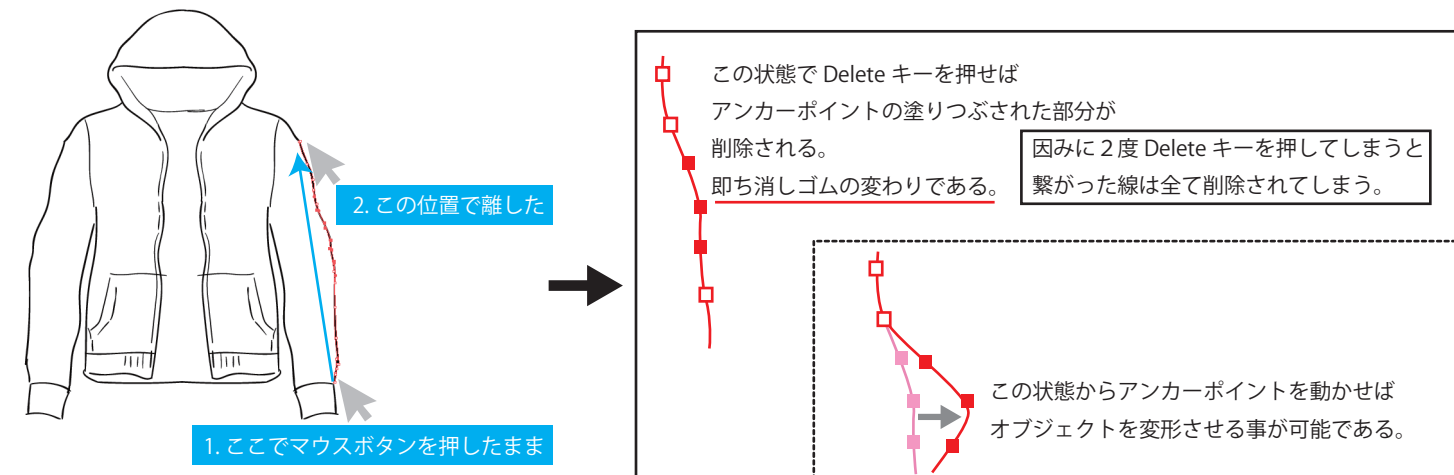


2. ダイレクト選択ツールを使う

ダイレクト選択ツール

オブジェクトを部分的に選択し、選択した場所を削除したり、移動することによりオブジェクトの部分的な変更を行う。

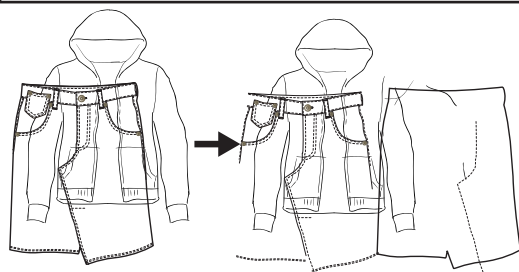
またダイレクト選択ツールを長押しすることにより選択可能なグループ選択ツールはキーボード Alt+Shift で代替出来る。



イラストを管理する上ではグループという単位で管理すると非常に扱いやすい。
グループになったイラストは複数の線を含んだ物も単体のオブジェクトとみなされ
イラストの一部をクリックすれば全て選択することが出来る。
因みにグループにするには選択ツールで囲んだ後 Ctrl キー+G でグループとなる。
ただし、グループになったイラストは単一のレイヤーとなる。



グループになっていない2つのイラストが重なると
移動の際にバラバラになってしまう。



ダイレクト選択ツールはグループになっていても
そのイラストの一部を選択し
Delete や変形等の操作が行える。



部分的な選択が可能

白いアンカーポイントは移動しない。

一旦グループ化したオブジェクトを
移動するにはグループ選択ツールが
便利である。
ダイレクト選択ツールでは
塗りつぶしのアンカーポイントのみ
移動してしまうので、結果的に変形してしまう。

全てのアンカーポイントが塗りつぶし状態となる。

グループ化された状態で部分的に繋がった
オブジェクトを移動するにはグループ選択ツールを使う。
筆者の場合面倒なので
ダイレクト選択ツールを使用したまま
Alt+Shift 同時押しで
グループ選択ツールとして使用している。